



社会福祉法人きらくえん
けま喜楽苑

〒661-0982 兵庫県尼崎市食満2丁目22番1号
TEL:06(6493)8300(代) FAX:06(6493)8320
URL:http://www.kirakuen.or.jp



兵庫県
地域サポート施設
兵庫県社会福祉協議会

2024年9月発行 第87号



ワニ退治



ヨーヨー釣り



浴衣姿を
奮めてくださいました

コイン落とし

スーパーボールすくい

輪投げ



『夏祭りの食べ物』

入居者・利用者の皆さんのアンケートでわかった

夏祭りの人気屋台&思い出の食べ物 ランキング!

『好きな屋台』

1位 たこ焼き・かき氷

外カリッ
中トロッ

3位

焼きそば



今年も『にしのみや
果汁店』さんのふわ
ふわかき氷は格別!

1位 金魚すくい

2位 射的



3位 ヨーヨー釣り



1位は、同率で熱々の『たこ焼き』と冷た～い『かき氷』が選ばれました! 3位には屋台の鉄板、『焼きそば』が滑り込みました。惜しくもランキング入りは逃しましたが『おでん』や『焼きトウモロコシ』、『生姜糖』なども票が入っていました!

1位は、『金魚すくい』。子供のころの思い出や、お孫さんと一緒に楽しめる点が評価されていました! 惜しくも2位は集中力の試される『射的』。3位には色鮮やかな『ヨーヨー釣り』がランクインしました!

納涼祭のシーズンが到来し、それに伴いお祭りに関するアンケートを実施しました♪ (ショートステイ 平野)

～好きなワインを
楽しみに～

特養にお住まいの西田和子さんは大のワイン好きです。夕食後、リビングから見える夜景をつまみに、ワインを嗜まれています。ワインのおともはサラミやチーズ。息子様が好きなつまみを買ってきてくださったり、職員と一緒に買い物に出かけて選ぶことも。「昔は夫や息子と家でワインをよく飲んでたね。みんなお酒は好きだったからね。やっぱり赤ワイン!」「主人とフィンランドに旅行に行ったときはね、チーズフォンデュとワインを楽しんだの。」と教えてくださいました。現地で日本人の人と友達になり一緒にワインを楽しまれたそうです。



好きなお菓子と
ワインで晩酌



夫婦で旅行した思い出の写真

西田さんへインタビュー

西田さんは兵庫県尼崎市生まれ。嫁いだ先で、牧場の仕事や家族・従業員の世話と忙しく働かれていたそうです。

趣味は、刺繍や編み物、染め物等をされていました。特に染め物の作品は、阪神百貨店で展示や販売をすることもあり、時間をかけて準備をしたそうです。ご自身で染められた作品を居室に飾ったり、花のデザインを染めたTシャツも大切に着ておられます。

(特養2階 藤本)



手染めの作品

デイサービスの夏はじめました



ところあん作り

夏を感じるところあん作り
美味しそうにできました



喫茶店へ外出



お店自慢の大きなシフォンケーキが人気です

毎月恒例の郷土料理をご紹介します！

KOCHI

塩とにんにくで
食べるのが高知流！？

カツオのたたき



高知と言えばカツオのたたき！ねぎや生姜などお好みの薬味とポン酢で召し上がっていただきました。



小鉢には、大根、人参、サトイモといった根菜を中心に使った『ぐる煮』。「ぐる」とは土佐の方言で、「仲間」、「みんな」といった意味があり、さまざまな具材と一緒に煮込むことに由来していると言われています。

汁物には『どろめ汁』も登場しました。「生しらす」を土佐の方言で言うと「どろめ」。生しらすの代わりに「釜揚げしらす」を使っています。



AICHI

きしめんと並ぶ、愛知県の
代表的な麺料理の一つ

味噌煮込みうどん



愛知県は気温が高く、味噌の熟成において大豆の分解が進みやすいといった条件を備えていることから、他の産地の味噌にはない、色が濃い、強い旨味の八丁味噌が生まれました。赤味噌は、煮込めば煮込むほど旨味やコクが出ます。

寒い冬はもちろん、年間を通して食べられています。

参考：農林水産省「うちの郷土料理」

管理栄養士お作製、『郷土料理解説カード』を、お食事の際に一緒にお配りしています。その土地の観光名所や、風景もお楽しみください。

郷土料理考案

管理栄養士の山崎さんってこんな人♪



Profile

- 出身** 兵庫県西宮市 **年鑑** 27歳
- 趣味** 洋画鑑賞、音楽鑑賞、サッカー観戦、旅行、色々な飲食店を開拓すること。
- 特技** 料理と剣道。小学校6年間は野球、中学・高校は剣道、その後は道場で剣道を続けていました。



Registered dietitian

山崎 勇生

管理栄養士を目指したきっかけ

小さい頃から料理をすることが大好きで、家族に振る舞っていましたが、祖父・祖母が糖尿病を患ってしまい、何に気を付け何を作るべきか分からなくなりました。そのことがきっかけで『栄養士』という職業の存在を知り、祖父・祖母を始め、家族やたくさんの人々の健康を『食』の面から支えたいと考えるようになりました。自分自身、食べることが大好きなので、お一人お一人の嗜好に沿った物を、どのような健康状態でも食べて頂けるように調理技術の取得も意識しています。

郷土料理企画は旅先の美味しいものから考案



1番良かった旅先は、新婚旅行で行ったイギリスの『ロンドン』です。シェパーズパイ・フィッシュアンドチップス・ビールが美味しかったです。国内では、北海道(味噌ラーメン・海鮮丼・ジンギスカン)、宮城(牛タン、ずんだ)、富山(ブリ・白エビ)、愛知(味噌煮込みうどん・味噌カツ・ひつまぶし・エビフライ)、和歌山(和歌山ラーメン・魚・ウツボ・勝浦の鮪)、山口(フグ)、香川(うどん、骨付鶏)、愛媛(鯛飯)、高知(鯉)、福岡(博多ラーメン・明太子・もつ鍋・鶏皮)…などなど。ご当地の物はどれも美味しかったです。



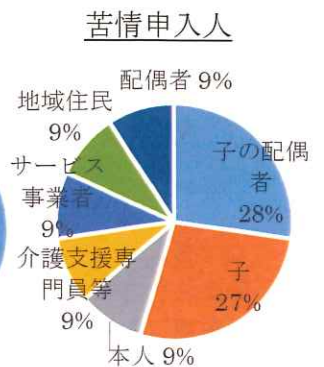
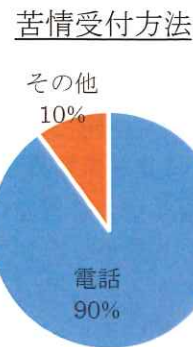
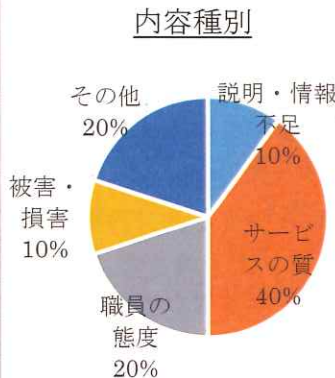
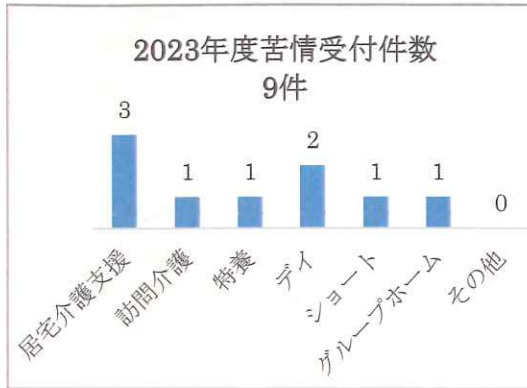
ご利用者の健康状態の改善や笑顔、「美味しい」のお言葉を頂けた時にこの仕事のやりがいを強く感じます。前職は調理技術を身につけるために、給食会社で調理を中心とした仕事をしていましたので、ご利用者様と関わる機会があまりありませんでした。皆様の笑顔やお食事を召し上がっている場面を見ると「けま喜楽苑に来て良かった。これからも頑張ろう」という気持ちになります。

2023年度 けま喜楽苑 苦情対応に関する報告書

2023年4月1日～2024年3月31日
苦情解決責任者 堀口 明子

2023年度に当施設で発生した苦情とその対応状況について以下のとおりご報告申し上げます。

1. 苦情受付状況



2. 苦情解決運営委員（第三者委員の介入） 第三者委員の介入件数 0 件

3. 苦情解決運営委員会開催 2024年3月19日(木) 14:00～15:00

いなの家家族会では能登半島地震を受け、入居者の身を守るヘルメット等があった方がよいという意見が挙がりました。入居者の年代であれば、ヘルメットより防災頭巾の方が馴染みがあり、ご自身で被ることができる等のメリットを踏まえ、防災頭巾を購入しました。また2ヶ月に1度、自治会で防災頭巾をかぶる練習を行い、日々、防災意識を高めています。

シリーズ防災

防災ずきんと備え

防災頭巾のメリット

防災頭巾は、落下物から頭を守る機能はヘルメットより劣りますが、肩口までカバーできるので、顔や首を火災の火の粉から防いだり、軽い落下物を防いだりする役割があります。他にも寒さをしのいだり、クッションや枕の代わりに使ったりできます。災害リスクは、地域や住環境によって異なりますが、取り扱う方にも合わせて、今後も検討したいと思えます。(グループホーム 川崎)



援助が必要な方のための

ヘルプマーク 知っていますか？

義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、または、妊娠初期の方など、外見からはわからなくても援助や配慮を必要としている方々が、周囲の方から援助や配慮を必要としていることを知らせるマークです。

シリコン製のタグのヘルプマークは、カバンなどに身につけて使います。

(尼崎市交付窓口：市役所本庁舎・南北保健福祉センター・保健所)

(兵庫県ホームページより)

あなたの支援が必要です。

ヘルプカード

兵庫県

氏名	年月 日生
状態・症状	血液型 (型)
緊急連絡先	氏名 (続柄)
支援を受けたいこと	

兵庫県版ヘルプカードは、氏名・連絡先・必要な配慮等が書き込めるようになっており、配慮等が必要な場面で提示して、必要な配慮や援助の内容を相手に知らせることができます。

このマークを見かけたら、電車内で席をゆずる、困っているようであれば声をかける等、思いやりのある行動を心がけたいですね。(ヘルパー 森塚)